

## TOPICS

## ご報告①

## 熱田区区民まつりに参加しました！



10/12(日)、熱田区区民まつり～にぎわい秋まつり～が白鳥公園で開催されました！

台風の接近予報があつたり雨が降ったりと天候が心配されましたが、当日は何とか曇り空で保って無事に開催が出来ました。

(快晴すぎると暑すぎてそれはそれで大変なのでちょうどよかったかも?!)

熱田区障害者自立支援連絡協議会としても出店をしました。福祉事業所で障害のある当事者の方が作成した製品の販売と、ユニバーサルスポーツの「ポッチャ」体験会を行いました。

10時からまつりスタート！スタッフ一同おそろいの法被を着て、準備万端！お客さんをお呼び込みます。

ポッチャに参加するともらえる景品にお菓子が入っていることもあり、お子さんにも大人気！

並び列が長くなっている時間も多々ありました。うれしい！



ちなみに、ポッチャの景品は数量限定で事業所で作られている製品だったのですが、ヒバの木匂い袋やペンケース等かなり豪華な景品でしたよ。GETできた方はラッキーですね！

おかげさまで15時の祭り終了まで製品販売・ポッチャともに大盛況。

大きなトラブルなく完遂できてほっとした運営スタッフ一同でした。

この活動は、熱田区障害者自立支援連絡協議会のメンバーから有志で実行委員を募り、合計14名で運営しました。

## ご報告②

## 10/25(土)金山駅南口広場イベントに参加しました！



10月25日(土)に金山駅南口広場で開催されたイベントに参加しました。

当日は曇り空で、時折小雨も降る中でしたが、1日を通して福祉事業所の製品販売や赤い羽根共同募金の呼びかけ、障害福祉の啓発活動(盲導犬とのふれあい体験やチラシ配り)を行いました。

今回は、たくさんの利用者さんが参加してくださり、一緒に製品販売や募金活動、チラシ配りを行いました。(利用者さんの参加、嬉しい!)

朝のステージでは、区役所・保健センター・社会福祉協議会・基幹センターでそれぞれ活動の紹介を行い、地域の皆さんに福祉の取り組みを知っていただくいい機会となりました。

## ご案内

## 今後開催予定のイベント 白鳥学区 防災講演会と心の絆コンサートにて製品販売を行います

日時：12/26(金) 午後0:45～午後3時30分

開催場所：Niterra日本特殊陶業市民会館フォレストホール（中区金山一丁目5-1）

※コンサートは要申込

詳細は熱田区ウェブサイトまたは白鳥コミュニティセンターまでお問い合わせください。

★熱田区自立支援連絡協議会として、コンサート会場にて福祉事業所の製品販売を行う予定です★

「住まい連絡会」は、グループホームや短期入所、宿泊型自立訓練など、住まいに関わる事業所が集まり、情報交換や意見共有を行う場です。

2月の全体会で「住まいの場で話をする場所が欲しい！」という声があがり、今年度からスタートしました。

10月の第3回では、前半に地域連携推進会議の進捗確認を行いました。

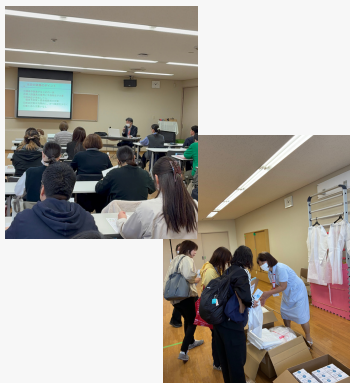
地域に向けたわかりやすいチラシを作って地域連携推進会議の認知を進めている事業所もあり、皆さん興味津々！また、今回は地域とのつながりを広げるため、社会福祉協議会の方にも参加していただきました。

後半は、「BCP(事業継続計画)」をテーマに話し合いを実施しています。

各事業所が実際に作成しているBCPを持ち寄り、進め方や工夫を共有しました。

「どうやって職員に周知している？」「研修はどんな形でやっている？」など、具体的な質問や意見交換も活発に行われ、充実した時間になりました。

今後も住まいの現場同士がつながり、共有できる関係作りを続けていきます。



11/11(火)、感染症対策研修を行いました。

「施設における感染対策」というテーマで、児童系支援者向けの内容も含めて、保健センターの方がお話をしてくださいました。

「子どももしっかりと手を洗って良いの？(洗い過ぎはないの?)」「手洗いを嫌がる子の対応はどうしたら良いの？」等、様々な質問があり、みなさんが職場での対応を考えながら研修に参加されていたと実感しています。

今回27名と多くの方が参加され、当初予定していた会議室では入りきらないことから、保健センターの方が別のお部屋を用意してくださいました。今後も、多くの方が「参加したい」と思うような場を、みんなで作っていけるといいなと考えています(^^)／



「たねVOICE」は熱田区の障害福祉サービス事業所で日々を過ごす利用者さんと支援者さんの声を毎月紹介するコーナーです。小さな声が「たね」となり、人から人へと届き、地域につながっていくことを願っています。



【就労移行支援事業所パッソ熱田校・就労継続支援B型事業所パッソ工房・放課後等デイサービスPassoくらぶ】

●ご利用者さんより

・熱田校利用者さん

2年ぶりにサッカーを再始動しました。

チームメイトと交流してリフレッシュできました。これからも続けていきたいです。

・パッソ工房利用者さん

時間ができるとレンタカーを借りて海までドライブに行くのが楽しみです。

・Passoくらぶ利用者さん

字が上手に書けなくて、書く事が好きじゃなかったけど、練習して上手に書けるようになったねと言ってもらえるようになってうれしかったです。

↓イン스타그램 ↓事業所ホームページ



●職員より



パッソ熱田校 橋本：【Passo(パッソ)】は、イタリア語で「ステップ(一步)」を意味します。皆さまが自信を持ってその一步を踏み出せるようサポートしていきます。“自分らしい働き方”や“自分らしい生き方”を私たちと一緒に考えていきましょう。



パッソ工房 伊藤：自分に合った「できる」が見つかる！私たちと一緒に「できる」を見つけてみませんか？年齢や経験は問わずに自分のペースで働くことができます。まずは、見学してみませんか、スタッフ一同お待ちしております！



Passoくらぶ 古賀：基礎学習や体験学習、校外学習にお楽しみ会など、様々な学習やイベントを通し、自分の好きな事、得意な事を増やし「今の自分から少しのステップアップ！」を目標に、スタッフが寄り添い応援しています。

